

- ・棚倉町では、現在ふくしま森林再生事業等の各種森林整備を進めている。
- ・令和元年度においては、森林経営管理制度の意向調査対象林分の把握のため、既存事業での施業履歴の確認や伐採届出等の確認作業を町職員で実施した。
- ・令和2年度においては、令和元年度の確認資料と令和3年度の以降の各種森林整備事業計画を定めて、意向調査対象森林の抽出と森林環境譲与税を活用した令和3年度以降の森林整備に向けた準備を進める。

事業内容

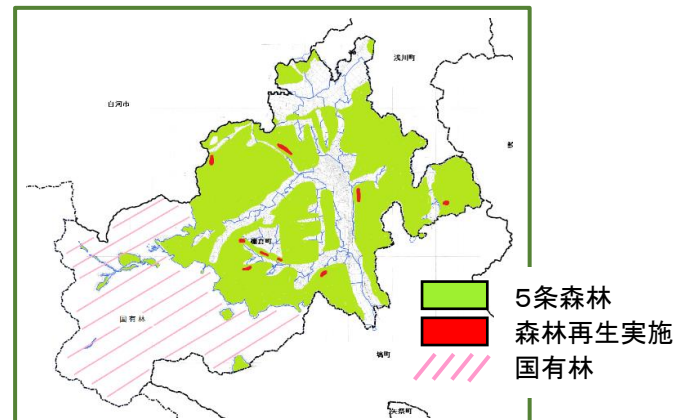
1 基金積立

- ・森林環境譲与税を基金に積み立てた。

【事業費】 9,400千円(うち譲与税9,400千円)

【実績】 意向調査対象森林の把握を行うため、過去10年間の各種森林整備事業や伐採届出での施業履歴の確認を行いながら資料の収集等を行った。

令和2年度は令和元年度に収集した資料や今後の各種森林整備事業計画を委託事業により、GISシステムへ入力し、意向調査対象森林の抽出と当該区域の森林整備の進め方や地区別優先順位の設定を行う。



(事業1:意向調査対象森林の把握)

基礎データ

①令和元年度譲与額	9,400千円
②私有林人工林面積(※1)	3,041.92 ha
③林野率(※2)	74.5%
④人口(※3)	14,295人
⑤林業就業者数(※4)	33人

※1:「森林資源現況調査(林野庁、H29.3.31現在)」より

※2:「2015農林業センサス」より

※3, 4:「H27国勢調査」より